

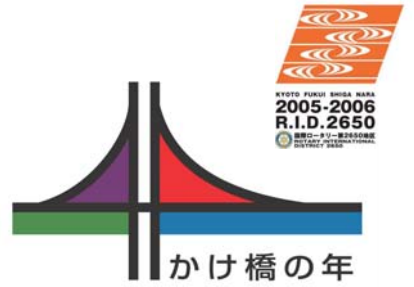


今週のプログラム

第1358回 平成17年11月16日(水)

ロータリー財団
地区委員(敦賀西RC)
八木秀之様

『ロータリー月間にちなんで』



Signature of the president



今日のロータリーソング
『我等の生業』



ニコニコ箱・・・(ABC順・敬称略)

今村善孝様・・・(卓話のお礼を頂きました。)
藤本・・・今村様、本日はありがとうございます。
橋本・・・今村先輩卓話ご苦労様です。
林田(数)・・・丸岡高校体育文化後援会に多大なる賛助金を頂いて、
釣部さんいつもお世話になりまして
林田(恒)・・・介護保険会議の為早退させて頂きます。
石橋・・・今村さん本日はご苦労様です。
金・・・気温の変化の激しい候、体調維持にご留意下さい。
前田・・・今村さん本日は卓話ありがとうございます。
前川・・・今村様、本日は卓話ありがとうございます。
南・・・経済同友会代表幹事今村善孝様をお迎えて
中田・・・本日は今村様卓話ありがとうございます。
中島・・・丸岡高校サッカーに協力を頂いて
中山・・・早退します。
西野・・・早退させて頂きます。
野尻・・・今村様を迎えて、又チョット嬉しい事がありまして。
下田・・・今村善孝様ようこそ。卓話ありがとうございました。
高嶋・・・今村様卓話ありがとうございます。
竹内・・・2時に花堂で打ち合わせがあります。ちょっとだけよろしくお
願ひします。



会長挨拶

本日のお客様は今村善孝様です。今村様には本日「県内の経済状況について」の卓話を頂きます。よろしくお願ひ致します。
10月26日次次年度の会長指名委員会を開催し、本日の理事会にて承認いただきましたのでご報告を致します。次次年度の会長に『前田章会員』にお願ひ致します。3年後ですので健康に気をつけて、丸岡RC為に頑張っていたいだきたいと思ひます。

幹事報告 【 来信 】

※ ガバナーより・・・
公共イメージ・・・プロジェクトのための指針
ロータリーの理念とプログラムを推進するための
5つの簡単な方法
会報 敦賀西RC

第1356回例会 委員会報告 (11月9日現在)

出席委員会

11/9 出席状況 出席 35名 会員数 39名

ロータリー財団特別寄付(個人寄付)・・・(ABC順・敬称略)

(本日計6件、計11,000円・・・本年度累計116,000円)
年次寄付 目標達成・・・合計19名 累計金額236,000円
強化サック 本日2,000円 累計33,800円

米山記念奨学会(個人寄付)・・・(ABC順・敬称略)

(本日計9件、計14,000円・・・本年度累計192,000円)



11月 会員誕生日



11月 会員結婚記念日

本日の合計	本日迄の累計	前年度との比較
72,000円	781,000円	814,500円

県内クラブ 例会日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	土曜日
	福井東 福井厚生年金 敦賀西 サンピア敦賀 PM:7:00開始 PM6:00開始	福井南 織協ビル 8F 勝山 市民活動センター 武生 武生商工会館 若狭 小浜商工会議所 福井7エッセイ	福井北 ワシントンホテル 敦賀 北陸銀行敦賀支店 鯖江北 神明公民館 丸岡 JA花咲ふくい丸岡支店	福井 ユアースホテル 武生府中 JA越前たけふ	福井西 クラントリーア 三国 三国観光ホテル 大野 リブレ 4F 鯖江 鯖江商工会館 あじさい パヴェリア

卓話

福井経済同友会 代表幹事

今村善孝 様

『福井県内の経済状況について』

ただ今、ご紹介にあずかりました福井RC会員でもあり、福井経済同友会の代表幹事ということでお招きに預かりありがとうございます。

私も福井で青年会議所を長くやっていたものですから丸岡RCの方とも交流がたくさんありますので、話づらいです。

先ず、私のお願いで実は丸岡町の方で経済同友会の方がいらっしゃいません。是非、丸岡の企業の方でお入り頂けたらとPRをかねてきました。

経済同友会は企業に席を置く個人の資格で入る会です。ロータリクラブと一緒にどこからも一切、補助金をもらっていない団体です。だから好きな事がいえます。丸岡の場合ですと商工会ですね。商工会は県、町から多額の補助金が出ています。又職員は準国家公務員です。給料は全国国の予算です。

経済同友会はロータリーと同じで、同友会代表幹事北白さんという方の発言がありますが、東京の経済同友会の代表幹事です。福井の代表幹事でも同じなのです。45都道府県にありますが全部同格ですが、やはり大きな組織の東京に偏り、発言が多くなります。上部組織がなく、皆同等であります。

私は電気関係の『大電産業』という会社を経営しています。福井県下で仕事をさせていただいていますが景気は斑模様です。

その中でも製造業の分析をさせていただきます。一番強いのは“自動車関連”です。福井に自動車関連部材を直接作っている企業は30社あります。一番は“セーレン”さんです。セーレンの川田社長はわが社を繊維産業といわないで欲しい。売上の半分以上は自動車関連です。セーレンは三国の工場を中心にトヨタ自動車のカーシートを作り、トヨタの8割以上を占めています。セーレンの売上の半分以上はトヨタです。セーレンは染色・繊維会社ではあるが関連から云うと自動車関連なのです。一般的には染色・繊維会社と思われるのですが内容は全く違っています。

又、金津のエイチアンドエフ(福井機械)も自動車のプレス機を作り絶好調です。松浦機械も来年3月までも受注が一杯という状態でフル生産をしています。

自動車関連産業は裾野が広く、丸岡でも何らかの形で自動車に結びついている企業はあると思います。しかし表面には出てこなくても内容は非常に元気です。今、全国的にみても名古屋が元気です。自動車産業で唯一欠点といえば値段が安い。メチャクチャ安い。とある会社の社長がトヨタの事を話してトヨタという会社は敵はトヨタだと言われているそうです。『トヨタの敵はトヨタ』『雑巾は一滴も出なくなっても絞れば出る』絞って水の出ない雑巾なんてない。何処かにムダがある。無駄があるという前提で物事を考える。だから利益だけで1兆円になります。

セーレンさんがトヨタの仕事を受注する時トヨタより視察に来て工場を見たとき「工場をすべてやり変えてください。やり変えなければ発注しません。」改善ではなくやり直しです。トヨタ方式にすべて変えてください。とのことで社長に相談したところ、すぐにトヨタ方式に変えるという事で今日のセーレンがあるという事です。成長する企業は何処かにターニングポイントがあります。ここにいらっしゃるCATVさんも立ち上がりとてもご苦労されました。しかし、これからは必要不可欠のインフラになってくると思います。来年5月より地上波デジタル放送に変わります。今6チャンネル25チャンネルもアンテナを上げれば見ることが出来ます。しかし地上波に変わると見ることが出来ません。となるとCATVで見るしかないのです。技術が進歩し便利になってくると制約が入ってきます。県内の企業も自動車関連と情報関連とデジタル関連等に関しては元気です。繊維とかメガネもその方向にしている企業は元気です。

例えば「清川メッキ」さんは昭和30年代にメガネのメッキから始めましたが今後はという事で電子部品のメッキをやるようになりました。清川メッキの社長さんのポリシーは依頼先から依頼を受けたら絶対に断らない。「出来ます」としか云わない。とにかくやる。清川メッキさんに営業マンはいません。依頼が来たものをする。清川さんならやってくれるだろうと依頼が来る。依頼がきたらやる。そうすればコストも下がるし、技術も上がる。『こんなもんやったことがない。こんなもん出来るはずがない』と思っていたら今の会社はないと思う。メガネと一緒に衰退してたでしょう。



鯖江のアイテックさん(黒田メッキ)も売上の半分以上は電子部品です。しかし我々はメガネのメッキをしているとは思っていませんが大部分が電子部品です。

繊維関係でも同じです。先ほど出ましたセーレンさんでも同じです。今染めているものはプラズマテレビの裏側に入っています。発光体をより綺麗に見せる為に薄い生地が入っています。その生地を染めています。ですからパイオニアのプラズマテレビが売れるとセーレンの売上が上がる。松下にも採用されたようです。

丸岡町も細巾が医療関係にと多いですけど、そこからもう一步、電子関係、電子部品に入られた企業は安定していると思います。しかしコストは安いです。非常に安いです。

そして商品のサイクルも非常に早いです。

デジタル放送が始まります。32インチの液晶テレビが20万円前後です。こういう商品が普及するには基本的には10万円を切ると加速度的に普及します。ですからまだまだコストは下がると思います。県内で元気なのは自動車関係と電子部品関係です。そしてもう一つ、電子部品関係の真ん中にある企業が福井県内にたくさんあります。その一つがNEC、キヤノン、リコーがあります。県内には電子部品企業の核になる工場がたくさんありますが進出企業のため見えない、良くわからないということになります。でも元気です。

福井県の有効求人倍率は1.4ぐらいです。来春の高校生の就職内定率は60%を越えています。去年は98%の就職率です。すごくいいです。

自分の会社で考えても経営の危機感はないです。量はない、コストはきつい、売り単価はたたかれると厳しいですが、全体的バランスを考えるといいんです。伸びる産業にどうやってぶら下がっていくか、今は自動車、電子部品、半導体、デジタル家電だと思います。アパレルなど繊維産業はなくなりませんが生産地が移行していくと思います。中国、ロシア、ブラジル、インドなどです。BRICという言葉聞いた事ありませんか？ブラジル・ロシア・インド・中国です。この4ヶ国で世界の人口の半分がいます。その中で中国が動き出しました。次はインドです。そうするとコストが下がるのは止まりません。ですから今の傾向はどんどん進みます。

自分の環境の中で認識し、見直されたら良いと思います。それと情報化も止まりません。

皆さん方も自分会社の周りと違う視点、流れを正しく捉えた方で話が出来るような環境づくりが大切ではないでしょうか。



次週プログラム 11月30日(水)

福井財務事務所

四礼誠孝所長

『わが国の財政と税制の現状とあり方』



事務局 〒910-0254 Tel(0776)67-0410/Fax(0776)67-4811
福井県坂井郡丸岡町一本田34-7 JA花咲ふくい丸岡支店2F
例会場 JA花咲ふくい丸岡支店3F

例会日 毎週水曜日 12時30分 会員数 40名
会報委員長 竹内一博 副委員長 小見山修
委員長 田崎健治・東角操・石橋正一